

# 第3次池田町教育大綱（概要図）

## 基本理念

未来へつなぐ  
ひと育て

## 基本目標

「育つ力を育てる」  
(学校教育)

「みんなで育む」  
(学校と家庭・地域・関係機関の連携協働)

「学びを応援する」  
(社会教育・文化財保護)

## 重点項目

少人数教育で生き生きと育つ子ども

少人数教育のメリットを最大限に活かし、一人ひとりの個性や特性に合わせたきめ細やかな教育を推進します。

## 具体的事業・施策

- ・気がかりハートシート事業
- ・支援員及び講師の配置
- ・義務教育学校設置の検討

主体的に物事を考え、探究する子ども

「協同的学び」の実践を通して、主体的・対話的で深い学びを実現し、主体的に物事を考え探究する子どもを育てます。

- ・協同的学びの研究実践支援
- ・探究学習の推進支援
- ・スーパーバイザーの招へい

デジタル社会に生きる子ども

学校DX化を推進し、一人一台端末（タブレット）を活かしたICT教育をさらに充実します。

- ・個別最適な学び
- ・AI型教材の導入
- ・プログラミング教育
- ・学校DX化（校務支援システム導入等）・ICT支援員配置

しなやかで豊かな心を持った子ども

ポジティブ教育やインクルーシブ教育を実践し、しなやかで前向きに物事を考え、多様性を学び人権感覚を持つ心豊かな子どもを育てます。

- ・幼小中が連携したポジティブ教育の推進
- ・不登校対策
- ・親子道徳
- ・インクルーシブ教育講師派遣

連携と協働で、子どもが健やかに育つまち

池田町独自の支援をさらに充実し、子育て家庭が暮らしやすく、家庭・地域・こども園・学校・行政が連携・協働し、子どもが健やかに育つ環境を作ります。

- ・まーいテーブル会議
- ・公的な教育費支援の充実
- ・児童館（放課後児童クラブ）

地域を学び、社会に貢献する子どもが育つまち

地域との連携・協働を深化し、豊富な地域資源を生かした体験活動や地域探究を通して、持続可能な社会を目指し、地域を学び、社会に貢献する子どもを育てます。

- ・地域を題材にした探究学習（ex 池田の歴史、池田の宝さがし）
- ・まち人授業・SDGs講師派遣
- ・農業体験
- ・キャリアチャレンジ

未来を見つめ、グローバルな人材が育つまち

幼少期から外国語教育に取り組み、県内外や海外の学校や大学、企業、NPOと連携交流することにより、未来を見つめ、グローバルな視野を持つ人材を育成します。

- ・英語に親しむ事業
- ・福井工業大との連携
- ・中学校と都立芝商の連携事業

生涯学び続け、主体的に地域づくりを考えるひと

町民誰もが学び続けることのできる環境を整備し、地域を学ぶ機会を持つことで、シビックプライドの醸成を図り、地域の課題解決に活躍する人材を育てます。

- ・図書公民館の創設
- ・公民館主事の配置、育成
- ・地域住民の社会教育への参画（社会教育委員）
- ・地元学・親と子の池田学・リカレント教育

だれもがスポーツを楽しみ、健康寿命を延ばすまち

施設を充実し、町民が気軽にスポーツを楽しめる環境を整え、地域スポーツクラブや高齢者も楽しめる参加型のスポーツを応援します。また、地域スポーツ（クライミングやウッドスポーツ）の普及に努め、スポーツを通じた交流の拡大を図ります。

- ・地域スポーツクラブの支援と部活動地域移行
- ・参加型スポーツ大会の開催
- ・クライミング大会、ゲッター選手権の開催
- ・新たな生涯スポーツの発掘

歴史・文化の薫り高いまち

鎌倉時代から続く能楽文化はもとより、池田町に残る多くの文化財や伝統文化を大切に継承するとともに、町民が心豊かでいきいきと暮らすための文化活動や芸術活動を支援していきます。

- ・文化芸術鑑賞支援事業
- ・能楽文化の継承・薪能・能面公募展
- ・文化振興、文化財保護
- ・池田追分の継承事業